

拝 啓

秋冷の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年1月1日、能登地方を震源とする大規模な地震が発生し、多くの会員が甚大な被害を受けました。その復旧・復興に向けて尽力しておりましたところ、9月20日から23日にかけての激甚災害の豪雨により、奥能登地域は再び深刻な被害を受け、多くの家屋が全壊し、尊い命も失われました。二重被災に苦しむ会員の方々の間からは「心が折れそうだ」という悲痛な声も多く聞かれております。【「令和6年奥能登豪雨の特別報道写真集」を同封しますので関係者の皆様でご覧頂ければ幸いです。】

こうした厳しい状況の中、皆様からお寄せいただいた「令和6年能登半島地震災害救援拠金」は、被災者とそのご家族にとって大きな励みとなっております。頂戴した救援拠金は、被災した会員の生活支援や地域の復旧・復興活動に活用させていただいており、皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

現在、私ども石川県老人クラブ連合会では、「老人クラブの灯を消すな」を合言葉に、祝休日を問わず奥能登地域の単位クラブへ積極的に出向き、現地での支援活動を行っております。特に会長や会員の方々のお話に傾聴の姿勢で寄り添い、クラブの存続等に向けたお悩み相談を現地で対応することで、クラブの解散等に至ることがないように支援を続けております。

皆様には、別添にて活動のチラシを同封いたしました。ご一読いただき、被災地における高齢者の支援の現状とともに、私たちの取り組みをご理解いただければ幸いです。私たちはこれからも、地域に寄り添い、安心と安全を守るための活動を続けてまいります。

末筆ではございますが、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、感謝の意をここに表させていただきます。

敬 具

令和6年11月1日

各都道府県老人クラブ連合会会長 様
各政令指定都市老人クラブ連合会会長 様

公益財団法人石川県老人クラブ連合会
会長 須野原 雄

